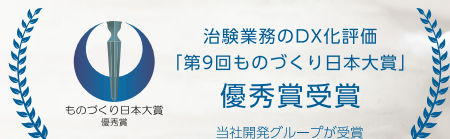


リモートアクセスソリューション

SPG-Remote Medical for

SYNOV-R



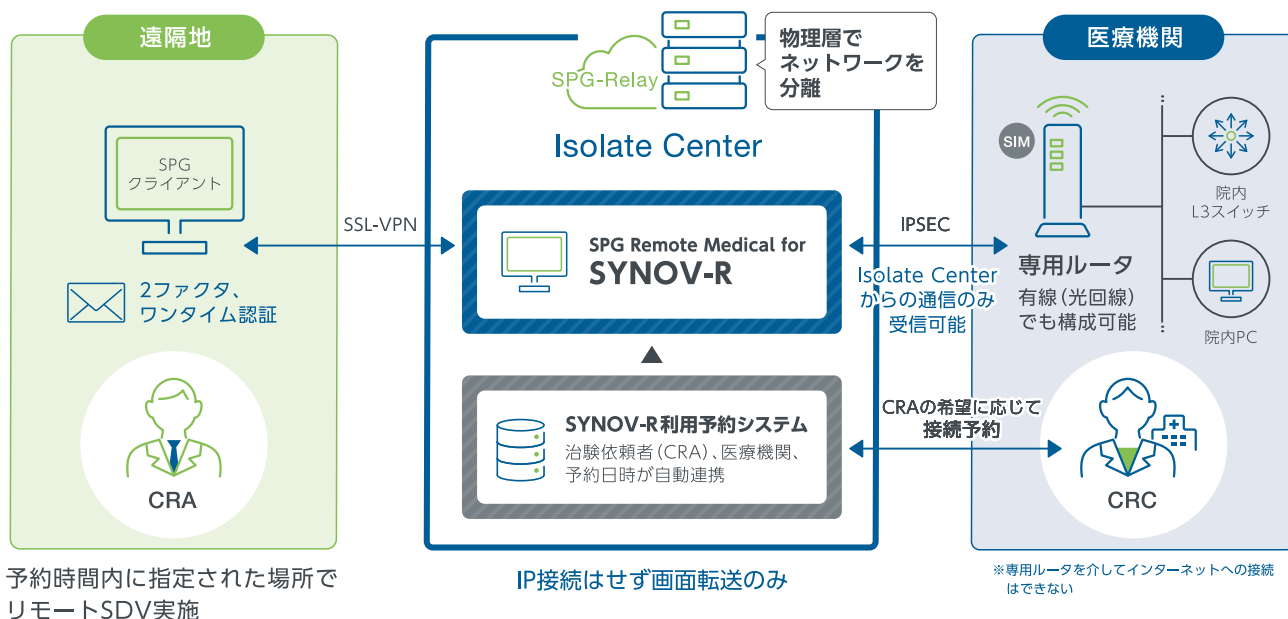
次世代型リモートSDVシステム「SYNOV-R(サインブ)」が利用ユーザーの「閲覧制御」機能を兼備し、更なる“セキュリティ”管理を強化

SYNOV-R(サインブ)は、医療機関に訪問することなく、電子カルテなどの原資料に遠隔地から安全にアクセスができる次世代型リモートSDVシステムです。

既存性能(「強固な安全性」「導入の手軽さ」「操作の容易性」)に加え、利用予約システムと連携させることで「閲覧制御」「ユーザーの閲覧管理」を可能にしました。

本システムの導入により、治験業務の効率化・迅速化を実現し、遠隔閲覧をより詳細に管理することができます。

SYNOV-R(サインブ)



独自の利用予約システムにより、予約条件下でのみ接続が可能

※上図、基本構成以外でも病院ポリシーに応じてネットワークの構成を変更頂いてもシステム導入可能です

ADVANTAGE
01



実地確認と
まったく同じ見え方で
電子カルテの閲覧が可能

ADVANTAGE
02



電子カルテの種類を限定せず
全ての電子カルテシステムで
利用可能

ADVANTAGE
03



SYNOV-R利用予約システム
による利用者の管理
「閲覧制御」「利用ユーザーの閲覧管理」

ADVANTAGE
04



EPLink内(東京・大阪)に
サテライト閲覧室
(リモートSDV実施室)を完備

ADVANTAGE
05



テレワーク製品初
個人情報漏洩保険付帯
(三井住友海上火災保険株式会社)

ADVANTAGE
06



マルチディスプレイ対応
2画面(複数)での
遠隔閲覧が可能



セキュリティポイント

- 専用アプリをインストールした院外の閲覧PCから、2ファクタ認証を経てログイン
- 高感度セキュリティクラウドデータセンターを経由した暗号化通信(登録した電子カルテPCの信号のみ通信可能)
- 安全な画面転送機能を活用(ダウンロード、画面キャプチャを制御)
- 院外の閲覧PCには閲覧履歴等の情報を一切残さない
- 専用ルータ設置により院外と院内のネットワーク接続口を物理的に分離
- 院内ネットワークへの不正アクセスを防止し安全性を確保
- SYNOV-R利用予約システムとの連携で、利用ユーザーの閲覧を管理

SYNOV-R(サイノブ)は、株式会社ビットブレインが医療機関向けに開発したリモートデスクトップシステム「SPG-Remoteシリーズ」をベースに、治験支援機関(SMO)国内最大手のEPLinkがこれまで培ってきた治験支援のノウハウを提供し、共同開発しました。



SYNOV-Rお問い合わせ ▶ E-mail: sg_synov-r@eps.co.jp

株式会社EPLink 

〒162-0821 東京都新宿区津久戸町1番8号 神楽坂AKビル
E-mail: info@eps.co.jp

コーポレート
サイトは
こちら

